

平成29年度 基本事業評価シート（平成28年度実績評価）

政策 02 健やかに暮らせるまち
施策 05 地域福祉の推進
基本事業 01 地域福祉意識の高揚と担い手育成
主管課： 社会福祉課
関係課： 市民協働推進課

1 基本事業の目的

対象（誰、何を対象としているか）	意図（どのような状態にしたいのか）
市民	市民の地域福祉に関する意識を高め、個人又は市民活動団体が地域福祉活動の担い手となるよう支援する。

2 基本事業の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

地域福祉活動に参加したいと考えている市民の割合（この1年間に地域福祉活動に参加した市民を含む）						(%)	社会福祉課
基準値 (H26)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H33)		
76.20	74.10	74.10	76.00	78.00	80.00		
向上指針	上がると良い	(状況) 前年度との比較では数値が横ばいですが、基準値と比較すると数値が2.1ポイント低下しています。 (原因) 地域福祉活動計画が各地区で実践されてきていることから、地域に浸透し人と人とのつながりが徐々に広まってきています。しかし、地域福祉計画・活動計画がスタートして5年が経過し、各地域で広がりが落ち着いてきたものと考えます。今後は第2期の地域福祉計画・活動計画に基づき推進することとなり、新たな計画や地域福祉の取組等の周知・啓発活動に取り組む考えです。					
対前年度	横ばい						
目標達成度	低						
次年度課題	課題とする						

この1年間に地域福祉活動に参加した市民の割合						(%)	社会福祉課
基準値 (H26)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H33)		
23.60	21.90	21.90	24.00	26.00	30.00		
向上指針	上がると良い	(状況) 前年度と比較して数値が横ばいです。 (原因) 地域福祉活動計画が各地区で実践されてきていることから、地域に浸透し人と人とのつながりが徐々に広まってきています。しかし、地域福祉計画・活動計画がスタートして5年が経過し、各地域で広がりが落ち着いてきたものと考えます。今後は、本年度からスタートする第2期計画に基づいて、地域福祉計画・活動計画を推進していきます。					
対前年度	横ばい						
目標達成度	低						
次年度課題	課題とする						

福祉活動を行う市民活動団体の加入者数						(人)	社会福祉課
基準値 (H26)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H33)		
2,788.00	2,674.00	2,302.00	2,440.00	2,580.00	3,000.00		
向上指針	上がると良い	(状況) 前年度と比較して、加入者数が372人減少しています。 (原因) 活動団体数が2団体増で74団体となっていますが、団体の加入者数は減少傾向にあります。また、高齢者で構成された団体が活動困難を理由に活動停止していく実情（2団体増の内訳：11団体増、9団体減）もあり、団体数では増加と同じ程度の減少がみられる状況にあります。					
対前年度	低下						
目標達成度	低						
次年度課題	課題とする						

基準値 (H26)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H33)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値 (H26)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H33)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

3 基本事業に係るコスト（単位：千円）

	H26年度 決 算	H27年度 決 算	H28年度 決 算	H29年度 予 算	H30年度 見 込
事業費合計	82	135	1,856	8,446	8,470
人件費	0	0	5,933	0	0
トータルコスト	82	135	7,789	8,446	8,470

4 基本事業の推進状況と課題

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

地域福祉計画の実現に向けた6地区の実行委員会を中心に各地域で課題解決に向けた活動が行われ、市からは活動に必要な情報の提供や地域福祉助成金制度による支援等を行い、地域福祉活動計画を推進し、成果の向上を図っています。今後、地域福祉活動に関わる一人ひとりの地域への関わりを高めるため、（仮称）地域福祉活動協力員制度を導入し、本年度からスタートした第2期地域福祉計画・活動計画とともに、地域福祉を推進していきたいと考えます。	推進状況	不調
	次年度への課題	課題あり
	成果方向性	向上
	コスト方向性	維持

5 基本事業を構成する事務事業の評価

[illegible]